

ラサールロジポート投資法人が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、このたび、ラサールロジポート投資法人（以下「本投資法人」）が発行する第6回無担保投資法人債（グリーンボンド）、（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2020年2月20日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の用途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。本債券により調達した資金は、全額を、適格クライテリアのグリーン適格資産「ロジポート尼崎」の取得資金若しくは改修工事資金、又はそれらに要した借入金の返済資金若しくはそれらに要した投資法人債の償還資金に充当する予定です。

本投資法人は、2019年に実施されたGlobal Real Estate Sustainability Benchmark（以下「GRESB」）リアルエステイト評価において、最高位の「Green Star」の評価を取得し、「GRESB レーティング」においては、「5 スター」の評価を取得しております。なお、グリーンボンドの適格性については、ESG評価会社であるサステナリティクスよりセカンドパーティ・オピニオンを取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上